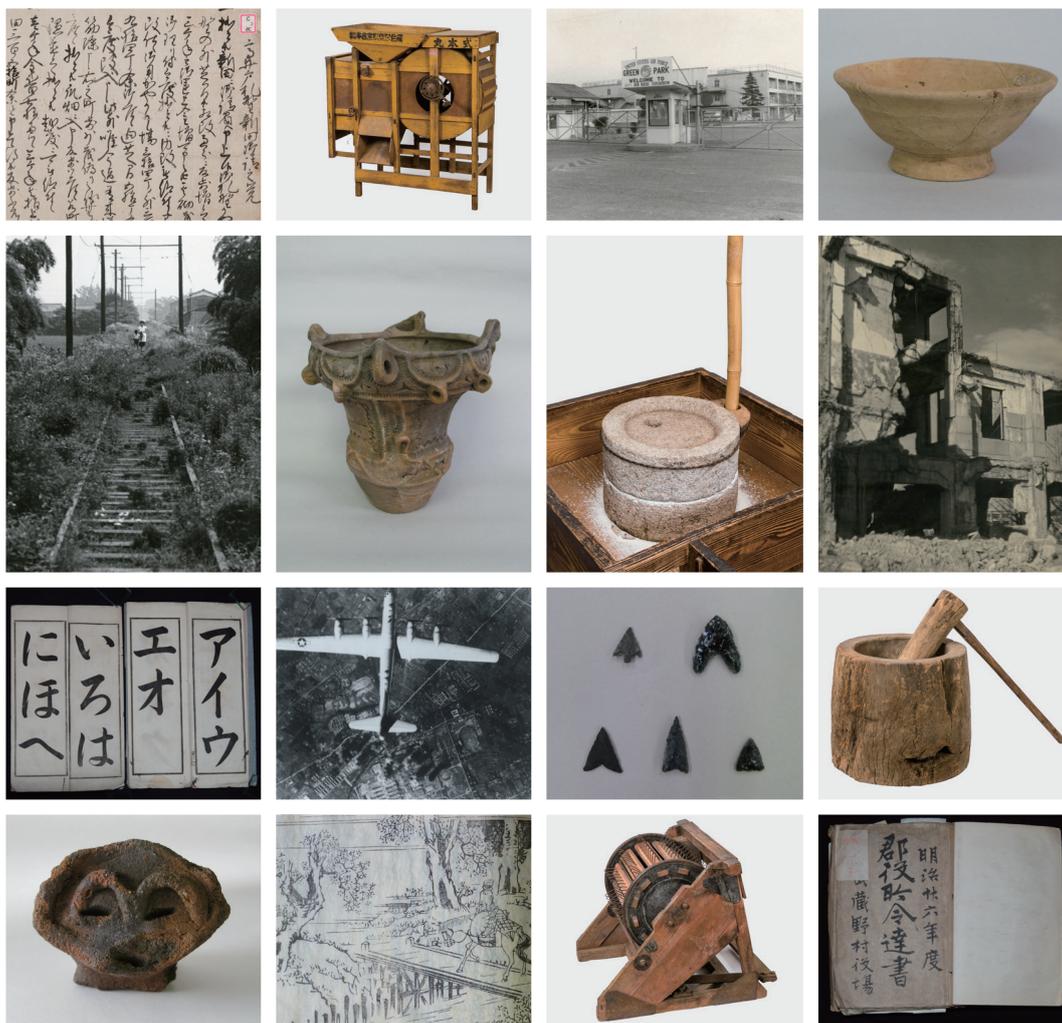


武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

平成26年12月14日開館

昭和37年、市史編さんから始まった歴史、文化と郷土を愛する取り組みを引き継ぎ、武蔵野市に初めて歴史、文化の拠点施設が開館します。

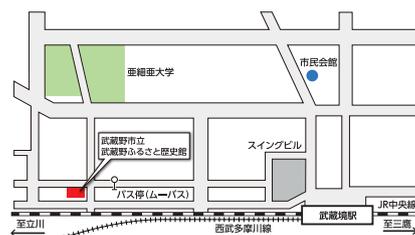


【主な展示室】第1展示室（常設展示室）、第2展示室（企画展示室）、市民スペース、会議室



武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館
住所 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5
電話 0422 (53) 1811
FAX 0422 (52) 1604

開館時間 午前9時30分～午後5時
休館日 金曜・土曜・祝日、年末年始
(土曜日は開館する場合があります)
入館料 無料



J R中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」より
徒歩12分（付近にムーバス停留所あり）

武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館が開館します。

武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館は、武蔵野市ではじめて、歴史、文化の拠点施設として平成26年12月14日に開館します。市の歴史を未来へ継承するとともに、地域の歴史を学ぶ拠点とするため、古文書、民俗、考古資料のほか、戦争関係資料等を収集、保存、研究、公開する機能のほか、市民が利用可能なスペースを備え、歴史資料を媒体とした市民交流拠点としての機能を提供することなどを目的としています。

また、公文書の中でも歴史的な価値を有するものを歴史公文書として位置づけ、保存及び公開する公文書館機能を持つことも特徴です。

場所は、連続立体交差化事業も完了し、新しい街の息吹が感じられる武蔵野市境。平成23年3月31日をもって閉館した旧西部図書館を改修し整備しました。

地域の方々に愛されてきた施設イメージを大切に再活用しながら、コンパクトながらも居心地の良い充実した場所を目指しています。

ふるさと歴史館では、

- 武蔵野市の歴史を未来へ継承する
- 地域の歴史を学ぶ拠点としての機能を提供する
- 歴史資料を媒体とした市民交流拠点としての機能を提供するという、三つの基本理念を軸とし、生涯学習の推進を図り、武蔵野市民はもとより、武蔵野市を訪れる多くの人々に武蔵野市の歴史・文化を伝え、これからの武蔵野市に想いをよせる活動の場所になることを目標とし取り組んでいきます。

武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館 主要施設

ガイダンスエリア

市の歴史の移り変わりを一望できる象徴的な写真で構成したグラフィックと、その地形や地勢、自然特性などについてガイダンスを行う巨大スクリーンを設置。



第一展示室（武蔵野展示室）

武蔵野市の歴史を原始・古代、中世、近世、近現代まで資料やパネルを使い展示します。



第二展示室

定期的にテーマを変えて企画展を行います。開館から平成27年3月31日までは、学校教育連携展示として「武蔵野のくらし今昔」展を開催します。



市民スペース

通常時は、幅広い年代の来館者が落ちついて過ごすことができる空間であり、時にはイベントなどを開催できる自由度の高い空間として活用します。



会議室

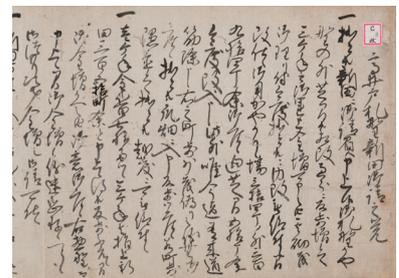
各種講座やイベントを実施するほか、一般貸し出しも行います。



縄文時代草創期の土器



縄文時代草創期の石器



高井戸開発請状（1666年）



玉川上水両縁付近絵図面



江戸名所図会 井頭池弁財天社



臼と杵



唐箕



中島飛行機武蔵野青年学校冊子



戦時中の教科書（墨塗り教科書）